

高円宮杯第76回全日本中学校英語弁論大会・兵庫県予選大会 開催要項

主催 読売新聞社、日本学生協会（JNSA）基金
後援 外務省、文部科学省、兵庫県中学校教育研究会英語部会など

【目的】 本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、日本文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。

【実施要項】

- ① 期 日 2024年9月29日（日）午後1時（午後0時15分開場。参加者は開会15分前までに会場に入る）
- ② 会 場） ラッセホール5階サンフラワー（神戸市中央区中山手通 4-10-8）
- ③ 参加資格）（兵庫県内の中学校またはそれに相当する中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦した者。1校2人まで。ただし、下記(a)～(d)に該当する者は参加できない。当該学校長は推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)～(d)に抵触しないことを証するものとする。
(a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏(*)に居住した者。
(b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6か月以上在籍したことのある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。
(c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(*)出身の者がいる場合。
(d) 過去に本大会の中央大会にて1位～3位に入賞した者。
(*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は高円宮杯ホームページ(<https://jnsafund.org>)を参照のこと。
(2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
(3) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会(JNSA)基金に帰属する。不明な点については同基金高円宮杯事務局に問い合わせること。
- ④ 応募形式 (1) 高円宮杯ホームページ上の参加申込フォームに必要事項を記入し、弁論原稿(A4サイズ1枚、手書き不可。論題、学校名、学年、氏名も英語で記入)5部を添えて提出すること。
(2) 論題：自由
弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする。
(3) 制限時間：5分（超過した場合は減点とする）
(4) 著作権：兵庫県予選大会参加者の弁論の著作権は主催者に帰属する。
(5) 参加費は無料
*兵庫県予選大会は弁論部門のみ実施し、暗唱部門は行わない。
- ⑤ 締切期日 2024年9月13日（金）必着
- ⑥ 提出先 〒650-0023 神戸市中央区栄町通 1-2-10 読売新聞神戸総局 高円宮杯係
(TEL 078-333-5115 FAX 078-333-5120)
- ⑦ 審査要項 (1) 審査委員：人数及び各委員氏名は追って発表する。
(2) 審査方法：弁論内容、英語力、表現力の3つの観点から審査する。
- ⑧ 禁止事項 (1) マイクなどの音声機器は使用しない。
(2) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
(3) 演壇の前や横に出てスピーチすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむを得ない場合は考慮する。
(4) 上記(1)～(3)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。

【表彰】

- ① 兵庫県予選大会の上位3人は中央大会・決勝予選大会の参加資格を得る（ただし、1校1人。上位3人に同一校の生徒が入賞した場合は、上位の者のみで、次点の他校生徒が繰り上がる）
- ② 兵庫県予選大会の上位3人を表彰し、賞状と盾を贈呈する。

【中央大会】

- ① 決勝予選大会 2024年11月28日（木） 東京・赤坂区民ホール
- ② 決勝大会 2024年11月29日（金） 東京・よみうりホール

読売新聞東京本社内	高円宮杯事務局	TEL 03-3217-8393
読売新聞神戸総局	高円宮杯係	TEL 078-333-5115